

# 小針コミ協だより

第9号  
平成26年3月31日

発行/小針小学校区コミュニティ協議会  
事務局 TEL 266-1851

## 子どもから家庭へ、そして地域へ!

～小針地区住民の温かい連帯の輪広く、強く～



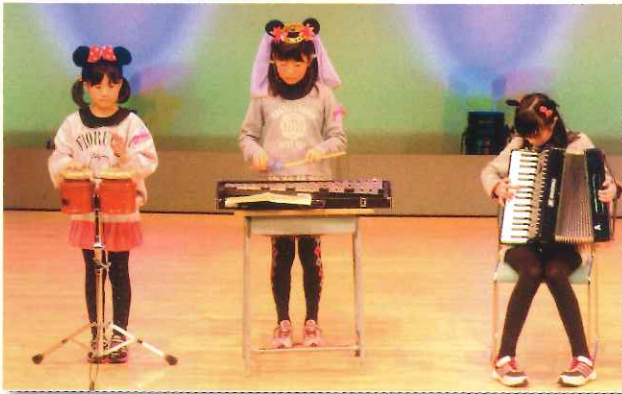
小針小学校文化クラブの迫力ある総おどりは圧巻!  
新潟大学の学生さんたちも応援してくれました。



一生懸命みんなでやれたことが思い出になる。  
全部、自作自演です。(創作劇)

## 盛況! 第6回 こぼりっ子新春かくし芸大会

平成26年1月25日 西新潟市民会館



音楽クラブのみんなは今年は楽器で初挑戦!  
アンサンブルの響きを楽しみました。



アイドルタレントになりきってのダンスは  
超!超!かっこ良かったよ。

前向きに考える!

小針小学校区  
コミュニティ協議会

会長 波多雄一

二十五年度は、事務所開設を始め歴史に残る年度でした。また、多くの事業が、多くの住民の参加を得て充実して終了しました。心から感謝申し上げます。

一方で、未加入自治会の問題、住民自治組織として当然持つべき自己資金を巡る自治会の会費負担の問題等々、組織の根幹に関わる問題があるのも事実です。

しかし、発想を転換すれば、各事業への住民参加の多さ、十九自治会中十四もの自治会が会費を納入されたこと、何よりも各自治会から各部会へ多くの「人」を推薦して頂いている等々素晴らしい地域づくりの成果も沢山あります。

何事もポジティブに前向きに発想していくことで、明るい展望が開けてくるものと思っています。



開会の挨拶をする  
波多会長

# 総務部会

部会長・波多雄一

平成二十六年二月十四日(金) 第二回総務部会を開催した。年度末を控えて会則改正等の重要案件について協議し、全議案が承認・可決された。その後各部会役員も参加して懇親会を開催した。

## ◆二十五年度事業概況・会計現況等報告

会計現況では、「自治会負担金未納五自治会」について活発な議論があった。コミ協への会費負担に関する本部提案は、各自治会の総会における提案・賛同が前提であってやむをえないが、来年度は会則上の明文化を含め、全自治会納入を目指して努力するという事で承認された。

## ◆会則・運営規則の一部改正案について

賛同自治会の会費負担明文化、総務部会の自治会長会への名称変更等について、活発な意見交換があった。第二十条の会費負担明文化条項については、「会費負担に賛同する自治会からの負担金」とするか、この際、参加自治会の会費負担を明確にすべきとする意見をめぐって活発な議論が展開されたが、結局二十五年度総会の提案を明文化する改正案で決着した。

また、運営規則については、会則第二十条の改正に伴う条項や、その他必要な改正案が、全て可決(運営規則は総務部会の議決事項)された。

◆総務部会終了後、各部会役員も参加して懇親会が開催され、時間を越えて盛り上がった。



▶熱心に協議する自治会長

# 防災・防犯部会

部会長・渡辺誠

## ◆「第二回防災セミナー(講演会)」の開催

十一月二十三日、西新潟市民会館多目的ホールに於いて開催。参加者二四八名、講師に卜部厚志様(新潟大学災害・復興科学研究所准教授)を招き、二時間を越える講演でした。演題「津波災害からの避難を考える」

## ◆「小針地区の浸水災害の想定は」

西区の地震・津波災害予測では、新潟沖や粟島沖で地震が起きて、津波が発生した場合、河川を遡上し浸水災害が想定される。例えば、津波発生から三十分前後で、小針小学校まで到達するなど、具体的な事例で地域名を指して、明瞭に解説して頂きました。

## ◆東日本大震災の教訓から、「自分で命を守る」

「学校での防災教育」、「避難の重要性」など、学ぶ大切さを参加者は十分に感じる事が出来ました。また、災害に対する関心も一層高まったと好評でした。



## ◆「第五回防犯教室」の開催

一月三十一日、小針小学校多目的室に於いて一年生全員参加で開催。

吉澤司先生(新潟市防犯指導員)より、「下校時、外遊び時の不審者対策について」特別授業で教えて頂きました。お話とビデオで下校時や外遊び時の不審者に遭遇した場合の対応を、「助けて!」と大きな声を出す、近くのお家に助けを求めて逃げ込む、など防犯の「イカのおすし」で、わかりやすく教えて頂きました。

子どもたちが危険を回避する力、自分を守る能力を身に付ける為に、とても良い勉強になりました。

昨今の社会環境において、子どもの安全が脅かされている現状を、地域・学校・家庭(保護者)で連携して、子どもたちの安全を守る取り組みが一層求められていると強く感じました。



# 文化・体育部会

部会長・渡辺和香子

## ◆二〇一三もちつき大会

(十一月三十日(土)) 小針小学校体育館(十一月三十日(土)) 小針小学校体育館)小学生と地域住民との交流・親睦を深める事業として、小針小学校スポーツ振興会が主管し、もちつき大会を開催しました。

申込者数三八二人を大幅に上回る四四四名という大勢の参加となり、お手伝いも六二名と大盛況のもちつき大会になりました。

大人の方達も、童心に返り子供と一緒におもいっきり楽しい時間を過ごせたようです。



## ◆「元気生き生き教室」ウォーキング講座

（街中（まちなか）の歩き方）  
 （平成二十五年九月十八日・九月二十五日、西新潟市民会館・多目的ホール。十月二日、小針小学校区通学路コース、西川ウォーキングコース）  
 三日間延べ一〇九名参加。

新潟大学講師 篠田浩子氏（日本ウォーキング協会公認指導員）をお迎えして、ウォーキングの継続事業は五年目の実施になりました。

健康のためのウォーキングを基本とする、生活習慣病の予防に有効な「有酸素運動」としてのウォーキング、自分に合った適切なウォーキングスタイルを見出すコツ、まちなか歩きウォーキングフォーム・マナーなど教えていただきました。  
 十月二日は、西川ウォーキングコースで「ぼちぼち」「さわやか」「はりきり」グループに分かれて、参加者全員各自の脚力に合わせた挑戦でした。天候にも恵まれ、楽しく爽やかなウォーキングができました。



◆「元気いきいき教室」安心して暮らせる地域づくり ～おとなの発達障がいを理解する～  
 （平成二十六年一月十八日、西新潟市民会館・大会議室）

午前の部・午後の部延べ一八〇名参加  
 午前の部／新潟大学教育学部教授 長澤正樹氏。午後の部／新潟市発達障がい支援センター JOIN就労支援担当者 佐藤千寛氏を講師にお迎えして、発達障がいへの理解を深め、関心を持つことにより、皆が安心して暮らせる地域づくりや地域交流の輪が広がることを目指す。

午前の部では発達障害と診断名のつく学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、自閉症スペクトラム障害（ASD）の特性からくる困難さへの理解について事例を交えて分かり易く説明。それぞれ

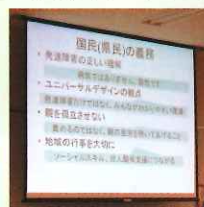
の障害とうまく関わる対応例なども教えて頂きました。午後の部では発達障がい児（者）の方への支援を総合的にやっている相談支援、発達支援、就労支援の現場から、事例をDVDで紹介。発達障がい児（者）とその家族が豊かな地域生活を送るためには、身近な地域における支援が大切なことを学びました。

## ◆お茶の間「らっくり」定期開催

（毎月第四木曜日、小針まちづくりセンター）毎回十二・三名の参加、八回延べ九十二名。

新潟市地域包括支援センター小針・小針の主管で、高齢者の地域での生活サポートを目的に「お茶の間」を開催。

運動推進委員会指導の簡単らくらく体操を始め、ワンポイントアドバイスとしての熱中症予防・ノロウイルス感染予防や、夕暮れ・夜間の交通安全ポイント等について確認、毎回和気あいあいな時間を過ごし交流・親睦を深めました。



## 『主催事業』

◆こぼりっ子新春かくし芸大会  
 （平成二十六年一月二十五日 西新潟市民会館）  
 「地域と公民館、おとなと子ども、出演者とお客さん、みんなでつくるお楽しみ会」がキャッチフレーズのこの大会も今年で六回目。

今回で特筆すべきなのは発表者の数。十四団体一六二名。それを含めた来場者数も五八五名と過去最高でした。やはりこういった会には参加して楽しんだ方がいい！  
 演目も様々なものがあり、低学年や中学校の合唱部が参加するなど、地域の行事としての広がりを感じられました。

## ◆地域交流会

（平成二十六年三月二十四日 小針小学校）  
 小針小学校の子どもたちを応援してきたコミ協メンバーと、校長先生や小学校側の方々とは今年度の活動の振り返りと来年の要望を交換いたしました。

## 『共済事業』

◆七夕まつり  
 （平成二十五年七月七日 西新潟市民会館）  
 「地域サロン」に協力しました。

## ◆小針納涼大会

（平成二十五年八月十七日 小針小学校）  
 地域の方々子どもたちのさまさまな催し物が華やかに披露され、納涼大会を盛り上げました。（第八号既報）



# 本部・事務局から

▼二十五年度区政懇談会回答  
要旨

一 L字溝への工事促進  
簡易改良型工事方法を採用、費用軽減・工事短縮を図っている。

二 西川の小針橋下流遊歩道整備  
県管理、流域住民のプライバシー等の関係もあるが、検討する。

三 災害の予防・避難関係について  
①小針小・中学校耐震化工事完了  
②ハザードマップ、コミ協と共同作成計画、海拔表示も表記可能

▼新潟市二十六年予算案から  
各コミ協運営の活性化・自立に向け「自治の深化検討事業」四百二十万円が計上された。

▼小針コミ協事務所  
①二十五年度中の利用状況  
延べ二十五回  
約四〇〇名  
②パソコン・印刷機、区費購入



▶区政懇談会

## 「小針小学校区コミュニティ協議会」会員名簿

自治会名	
1	小 新
2	小新第2
3	青山上山
4	小針が丘
5	小針銀座
6	小針藤山県営アパート
7	小針藤山
8	東小針
9	小針南台
10	南小針
11	小 針
12	小針弥生町
13	東日本高速小針
14	小針東仲町
15	小針1丁目
16	小針幸町
17	サーパス小針南台
18	サンフレンズ小新
19	サーパス小針中央

諸 団 体	
1	小新交番防犯連絡協議会
2	浦山地区防犯連絡協議会
3	民生・児童委員協議会
4	区老連坂井輪東地区協議会
5	西川をきれいにする会
6	小針小学校PTA
7	小針中学校PTA
8	小針小学校育成協議会
9	小針中学校区健全育成協議会
10	小針小学校交通安全推進協議会
11	西交通安全協会 小針山手支部
12	西交通安全協会 浦山支部
13	小針子どもセーフティスタッフ協議会
14	小針小学校区スポーツ振興会
15	小針青山公民館利用団体連絡協議会
16	地域ふれあいサロン



### 地域教育 コーディネーター の「窓」

コミ協とも密接な連絡を取りながら「学校と地域のかけ橋」になるようがんばります。

- 小針小学校 石橋 薫
- 〃 佐藤 康子
- 小針中学校 風間 睦子
- 〃 狩谷 明美

**編集後記**  
今年度は、「小針コミ協だより」を初めて二回発行し、小針コミ協の活動をより詳しくお伝えできたのではと思っておりますが、いかがでしたでしょうか。これからも地域の皆様とのつながりを大切にし、活発な活動を行えるよう努力していきたいと思っております。  
二回の発行にあたり、執筆や写真提供にご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。(船岡)

- 平成二十五年  
本部役員
- 会長 波多 雄一 (小針二丁目自治会長)
  - 副会長 見崎 義昭 (東小針自治会長)
  - 副会長 岩脇 正之 (小新第二自治会長)
  - ※西区自治協議会委員兼務  
会計監査 青柳美代子 (主任児童委員)
  - (名古屋昭吉氏は健康上の理由で二六・三・七付で辞任)
  - 事務局長 前田 昭弘 (小針自治会長)
  - ※事務補助(狩谷明美)
  - 会 計 大野 弘 (小針藤山自治会)